

手紙 四

宮沢賢治

青空文庫

わたくしはあるひとから云いつけられて、この手紙を印刷してあなたがたにおわたしします。どなたか、ポーセがほんとうにどうなったか、知っているかたはありませんか。チュンセがさっぱりごはんもたべないで毎日考えてばかりいるのです。

ポーセはチュンセの小さな妹ですが、チュンセはいつもいじ悪ばかりしました。ポーセがせつかく植えて、水をかけた小さな桃の木になめくじをたけておいたり、ポーセの靴にかぶとむし
甲 虫を飼つて、二二月もそれをかくしておいたりしました。ある日などはチュンセがくるみの木にのぼつて青い実を落していましたら、ポーセが小さな卵形のあたまをぬれたハンケチで包んで、「兄さん、くるみちようだい。」なんて云いながら大へんよろこんで出て来ましたのに、チュンセは、「そら、とつてごらん。」とまるで怒つたような声で云つてわざと頭に実を投げつけるようにして泣かせて帰しました。

ところがポーセは、十一月ころ、俄かに病氣になつたのです。おつかさんもひどく心配そうでした。チュンセが行つて見ますと、ポーセの小さな唇はなんだか青くなつて、眼ばかり大きくあいて、いっぱい涙をためていました。チュンセは声が出ないのを無理にこらえて云いました。「おいら、何でも呉れてやるぜ。あの銅の歯車だつて欲しけや

やるよ。「けれどもポーセはだまって頭をふりました。息ばかりすうすうきこえました。

「チュンセは困ってしばらくもじもじしていましたが思い切ってもう一ぺん云いました。

「雨雪とつて来てやるか。「うん。」ポーセがやつと答えました。チュンセはまるで鉄砲丸のようにおもてに飛び出しました。おもてはうすくらくてみぞれがびちよびちよ

降っていました。チュンセは松の木の枝から雨雪を両手にいっぱいとつて来ました。そ

れからポーセの枕もとに行つて皿にそれを置き、さじでポーセにたべさせました。ポーセ

はおいしそうに三さじばかり喰べましたら急にぐたつとなつていきをつかなくなりました。

おつかさんがおどろいて泣いてポーセの名を呼びながら「生けん命ゆすぶりましたけ

れども、ポーセの汗でしめつた髪の毛はただゆすぶられた通りうごくだけでした。チュン

セはげんこを眼にあてて、虎の子供のような声で泣きました。

それから春になつてチュンセは学校も六年でさがつてしまいました。チュンセはもう働

いているのです。春に、くるみの木がみんな青い房のようなものを下げています。その下にしゃがんで、チュンセはキャベジの床をつくつていました。そしたら土の中から

一ぴきのうすい緑いろの小さな蛙がよろよろと這つて出て来ました。

「かえるなんざ、潰れちまえ。」チュンセは大きな稜石でいきなりそれを叩きました。

それからひるすぎ、枯れ草の中でチュンセがとろとろやすんでいましたら、いつかチュンセはぼおつと黄いろな野原のようなどころを歩いて行くようにおもいました。すると向うにポーセがしもやけのある小さな手で眼をこすりながら立っていてぼんやりチュンセに云いました。

「兄さんなぜあたいの青いおべべ裂いたの。」チュンセはびっくりしてはね起きて一生けん命そこらをさがしたり考えたりしてみました。がなんにもわからないのです。どなたかポーセを知っているかたはないでしょうか。けれども私にこの手紙を云いつけたひとが云っていました。「チュンセはポーセをたずねることはむだだ。なぜならどんなこどもでも、また、はたけではたらいっているひとでも、汽車の中で苹果をたべているひとでも、また歌う鳥や歌わない鳥、青や黒やのあらゆる魚、あらゆるけものも、あらゆる虫も、みんな、みんな、むかしからのおたがいのきょうだいなのだから。チュンセがもしもポーセをほんとうにかあいそうにおもうなら大きな勇氣を出してすべてのいきもののほんとうの幸福をさがさなければいけない。それはナムサダルマプンダリカサストラというものである。チュンセがもし勇氣のあるほんとうの男の子ならなぜまっしぐらにそれに向って進まないか。」それからこのひとはまた云いました。「チュンセはいいこどもだ。さアおまえはチ

「ユンセやポーセやみんなのために、ポーセをたずねる手紙を出すがいい。」そこで私は
まこれをあなたに送るおくのです。

青空文庫情報

底本：「ポラーノの広場」角川文庫、角川書店

1996（平成8）年6月25日初版発行

底本の親本：「新校本 宮澤賢治全集」筑摩書房

1995（平成7）年5月

入力：ゆうき

校正：noriko saito

2009年7月16日作成

2009年8月15日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

手紙 四

宮沢賢治

2020年 7月18日 初版

奥付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>